

# Windows 環境にインストールする

ここでは、Windows オペレーティングシステムにドライバーをインストールする方法を説明します。本製品をネットワークに接続してお使いになるときは、「システム要件」をお読みください。本製品とコンピューターを USB ケーブルで接続してお使いになるときは、「ローカル接続する場合」をお読みください。

本製品をプリントサーバーに接続して、ネットワーク共有プリンターとしてお使いになるときは、「共有プリンターをインストールする」をお読みください。

## インストールの方法について

インストール方法には、2 種類あります。

標準インストール（推奨）：標準で使用するドライバーを自動的にコンピューターにインストールします。

インストールされるのは、次の 2 つのドライバーです。  
プリンタードライバー（Muratec MFX-2870）  
TWAIN 対応ドライバー

カスタムインストール：必要なドライバーあるいはユーティリティを選択して、手動でコンピューターにインストールします。

## ネットワーク接続する場合

ドライバーをインストールするときに、以下のことを確認してください。

- 本製品がネットワークに接続されている。
- コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてログオンしている。（ドライバーをインストールするには、コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてログオンする必要があります。）

### 補足

- インストール中に以下のメッセージが表示されることありますが、機能上問題はありませぬ。インストール操作を続けてください。
  - ◆ Windows セキュリティ（Windows 7、Windows Vista または Windows server 2008）
  - ◆ ソフトウェアのインストール（Windows XP または Windows Server 2003）
  - ◆ デジタル署名が見つかりませんでした（Windows 2000）
- インストール操作を続けるには、以下のボタンをクリックしてください。
  - ◆ このドライバーソフトウェアをインストールします（Windows 7、Windows Vista または Windows server 2008）
  - ◆ 続行（Windows XP または Windows Server 2003）
  - ◆ はい（Windows 2000）

## 1 セットアップディスクを、コンピューターの CD-ROM ドライブにセットします。

- インストーラーが自動的に起動します。
- Windows Vista、Windows Server 2008、または Windows7 をお使いの場合で、自動再生の画面が表示されたときは、[InstMenu.exe の実行] をクリックします。「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[許可]（または [はい]）をクリックします。

## 2 [ドライバー インストール] をクリックします。

- 3 使用許諾契約が表示されますので、内容をよくお読みいただき、ご同意いただける場合は **[同意する]** をクリックします。
  - [同意しない] をクリックすると、手順 2 の画面に戻ります。
  - [<戻る] をクリックすると、手順 2 の画面に戻ります。
- 4 「ネットワーク (有線 LAN 接続)」を選択し、**[次へ]** をクリックします。
- 5 「インストール方法」を選択し、**[次へ]** をクリックします。  
「標準インストール (推奨)」を選択したときは、手順 12 へお進みください。
- 6 インストールするドライバーにチェックを入れ、**[次へ]** をクリックします。
- 7 インストールするユーティリティーにチェックを入れ、**[次へ]** をクリックします。
- 8 ユーティリティーのインストール場所を指定し、**[次へ]** をクリックします。  
[参照] をクリックすると、「フォルダーの参照」ダイアログが表示され、インストールの場所を指定できます。
- 9 プログラムフォルダーを選択し、**[次へ]** をクリックします。  
ユーティリティーを登録するプログラムフォルダーを、選択します。プログラムフォルダーの名前を変えるときは、フォルダー名を入力します。
- 10 自動起動させるユーティリティーにチェックを入れ、**[次へ]** をクリックします。  
ここで登録したユーティリティーは、コンピューター起動時に自動的に起動します。
- 11 ショートカットを作成するユーティリティーにチェックを入れ、**[次へ]** をクリックします。
- 12 接続する本体の IP アドレスを入力し、**[次へ]** をクリックします。
  - “0.0.0.0” の入力はできません。
  - [検索] をクリックするとネットワーク上の機器が表示され、該当する機器を選択できます。
  - 「Information server へのショートカットを作成」にチェックを入れると、デスクトップに Information server へのショートカットを作成します。
- 13 **[インストール]** をクリックします。  
[キャンセル] をクリックすると、インストールを中止します。
- 14 「インストールが完了しました。」と表示されたら、**[完了]** をクリックします。
- 15 セットアップディスクを、CD-ROM ドライブから取り出します。
- 16 引き続き必要に応じて、ユーザー認証、セキュリティープリントのテスト、インフォモニターの設定をしてください。
  - ユーザー認証の設定とセキュリティープリントのテストについては、「ユーザー認証を設定する」を参照してください。(→ 1-8 ページ)
  - インフォモニターの設定については、『Information server 編 第 4 章』の「発生したイベントを管理する (インフォモニター)」を参照してください。

**補足**

4 段タイプの機器をお使いの場合は、カセットのタイプを設定してください。(→ 1-15 ページ)

## ユーザー認証を設定する

---

プリンタードライバー、またはファクスドライバーをインストールしたときに、続けてユーザー認証を設定できます。以下の場合、ユーザー認証の設定が必要になります。

- ユーザーポリシーの設定で、プリンターを使用するときにユーザー権限が必要なとき
- ユーザー使用状況管理で、プリント枚数の料金が管理されているとき
- セキュリティープリントするとき
- オプションのアーカイブ拡張キットが有効になっているとき

また、ユーザー認証を設定しておく、PC-FAX するときにログインする手間が省けて便利です。

「ネットワーク接続する場合」の手順 16 からの続きです。(→ [1-7 ページ](#))

- 1** [ユーザー認証] をクリックします。
- 2** ユーザー名を選択し、パスワードを入力します。
- 3** [OK] を押します。  
操作を終了するときは、[閉じる] をクリックします。
- 4** セキュリティープリントのテストをする場合は、[セキュリティープリントテスト印刷] をクリックします。  
セキュリティープリントの手順で、テストページのプリントができます。
- 5** 「他人に見られないようにプリントする (セキュリティープリント)」の手順に従って、セキュリティープリントのテストを行ってください。(→ [4-2 ページ](#))  
操作を終了するときは、[閉じる] をクリックします。

# IPP でプリンタードライバーを利用する場合

IPP でプリンターを利用する場合は、プリンターの追加ウィザードを利用してインストールできます。

ここでは、Windows 7でのインストールのしかたを説明します。OS のバージョンによっては若干手順が異なります。

## 補足

- IPP でプリンタードライバーを利用する場合は、事前に HTTP プロトコルが使用できるネットワーク環境であることを確認してください。
- HTTP ポート番号を初期値の「80」から変更している場合は、インストール時の URL を以下のように入力してください。  
例) `http://xxx.xxx.xxx.xxx:631/ipp` (HTTP ポート番号を「631」に変更した場合)
- プリンター名を指定する場合は、事前に DNS が使用できるネットワーク環境であることを確認してください。
- プリンタードライバー (Muratec MFX-2870) をご利用の場合、拡大 / 縮小、ページ集約、両面 / 小冊子機能は使用できません。
- IPP でプリンタードライバーを利用する場合は、あらかじめマシンポリシーの設定で IPP でのプリントを有効にしてください。詳細は、『Information server 編 第 3 章』の「マシンポリシーを設定する」を参照してください。

- 1 セットアップディスクを、コンピューターの CD-ROM ドライブにセットします。
- 2 [スタート] → 「コントロールパネル」 → 「ハードウェアとサウンド」 → 「プリンターの追加」の順にクリックします。  
この手順は、コントロールパネルの表示方法が「カテゴリ」に設定されているときの手順です。「カテゴリ」以外に設定されているときは、[スタート] → 「コントロールパネル」 → 「デバイスとプリンター」 → 「プリンターの追加」をクリックしてください。
- 3 「ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します」をクリックします。
- 4 「探しているプリンターはこの一覧にありません」をクリックします。
- 5 「共有プリンターを名前を選択する」を選択し、プリンター名あるいは IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。  
IP アドレスを入力する場合は、`http://xxx.xxx.xxx.xxx/ipp` のように入力します。
- 6 [ディスク使用] をクリックします。

## 7 [参照] をクリックしてインストールするプリンタードライバーを選択し、[OK] をクリックします。

- GDI driver の場合：  
¥Package¥JPN¥M2870¥GDI¥INSTDATA¥Printer¥WindowsDriver
- PCL 5e driver の場合：  
¥Package¥JPN¥M2870¥PCL¥INSTDATA¥Printer¥5e¥WindowsDriver
- PCL 6 driver の場合：  
¥Package¥JPN¥M2870¥PCL¥INSTDATA¥Printer¥6¥WindowsDriver
- PostScript 3 driver の場合：  
¥Package¥JPN¥M2870¥PS3¥INSTDATA¥Printer¥WindowsDriver
- XPS driver の場合：  
¥Package¥JPN¥M2870¥XPS¥INSTDATA¥Printer¥WindowsDriver

## 8 [次へ] をクリックし、画面の指示に従って操作します。

署名に関するメッセージが表示された場合は、[続行] をクリックしてください。

## 9 [完了] をクリックします。

## 10 インストール終了後、インストールしたプリンタードライバー名が「デバイスとプリンター」に表示されていることを確認します。

## 11 セットアップディスクを CD-ROM ドライブから取り出します。

### 補足

- 4 段タイプの機器をお使いの場合は、カセットのタイプを設定してください。  
(→ 1-15 ページ)
- ご利用の OS が Windows Server 2008 の場合は、プリンタードライバーのインストールを行う前に、OS 側で設定を行う必要があります。
  - 1 [スタート] をクリックします。
  - 2 [管理ツール] から [サーバーマネージャ] を選択します。  
ユーザーアカウント制御の画面が表示されたら、[続行] または [はい] をクリックします。
  - 3 サーバーマネージャ画面の [機能の概要] から、[機能の追加] を選択します。
  - 4 [インターネット印刷クライアント] をチェックして、機能をインストールします。
  - 5 コンピューターを再起動します。
- ご利用の OS が Windows 2000 でプリントできない場合、SNMP が有効になっている可能性があります。次の手順に従って SNMP 設定を解除してください。
  - 1 「プリンタ」フォルダを開き、プリンター名を選ばずに右クリックして [サーバーのプロパティ] を選択します。
  - 2 「ポート」タブから、設定したポートを選択し、[ポートの構成] をクリックします。
  - 3 「SNMP ステータスを有効にする」チェックボックスをクリックして、チェックを外します。

## ローカル接続する場合

ドライバーをインストールするときは、コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてログオンしていることを確認してください。(ドライバーをインストールするには、コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてログオンする必要があります。)

### 補足

- インストール中に以下のメッセージが表示されることありますが、機能上問題はありません。インストール操作を続けてください。
  - ◆ Windows セキュリティ (Windows 7、Windows Vista または Windows server 2008)
  - ◆ ソフトウェアのインストール (Windows XP または Windows Server 2003)
  - ◆ デジタル署名が見つかりませんでした (Windows 2000)
- インストール操作を続けるには、以下のボタンをクリックしてください。
  - ◆ このドライバーソフトウェアをインストールします (Windows 7、Windows Vista または Windows server 2008)
  - ◆ 続行 (Windows XP または Windows Server 2003)
  - ◆ はい (Windows 2000)
- Windows7 をお使いのときは、まず「デバイスのインストール設定を変更する」を参照してください。(→ 1-12 ページ)

### 1 セットアップディスクを、コンピューターの CD-ROM ドライブにセットします。

- インストーラーが自動的に起動します。
- Windows Vista、Windows Server 2008、または Windows7 をお使いの場合で、自動再生の画面が表示されたときは、[InstMenu.exe の実行] をクリックします。「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[許可] (または [はい]) をクリックします。

### 2 [ドライバー インストール] をクリックします。

### 3 使用許諾契約が表示されますので、内容をよくお読みいただき、ご同意いただける場合は [同意する] をクリックします。

- [同意しない] をクリックすると、手順 2 の画面に戻ります。
- [戻る] をクリックすると、インストールのトップ画面に戻ります。

### 4 「ローカル (USB 接続)」を選択し、[次へ] をクリックします。

- [<戻る] をクリックすると、「使用許諾契約」画面に戻ります。
- [キャンセル] をクリックすると、インストールを中止します。

### 5 「インストール方法」を選択し、[次へ] をクリックします。

「標準インストール (推奨)」を選択したときは、手順 7 へお進みください。

### 6 インストールするドライバーにチェックを入れ、[次へ] をクリックします。

### 7 [インストール] をクリックします。

[キャンセル] をクリックすると、インストールを中止します。

- 8 以下の画面が表示されたら、USB ケーブルで本製品とコンピューターを接続します。



- 9 「インストールが完了しました。」と表示されたら、[完了] をクリックします。
- 10 セットアップディスクを、CD-ROM ドライブから取り出します。

**補足**

4 段タイプの機器をお使いの場合は、カセットのタイプを設定してください。(→ 1-15 ページ)

## ■ デバイスのインストール設定を変更する

Windows 7 で USB 接続のインストールをする場合、ドライバーをインストールする前に以下の設定にしておく、インストールにかかる時間を短くすることができます。

インストールが終わったら、デバイスのインストール設定を元に戻してください。

- 1 [スタート]メニューから「コンピューター」を右クリックして、「プロパティ」を選択します。
- 2 「システムの詳細設定」をクリックします。  
「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 3 「ハードウェア」タブをクリックし、[デバイスのインストール設定] をクリックします。
- 4 「いいえ、実行方法を選択します」を選択し、「Windows Update からドライバー ソフトウェアをインストールしない」を選択します。
- 5 [変更の保存] をクリックして設定を保存します。
- 6 インストールの終了後に、設定を元に戻します。

## 共有プリンターをインストールする

Windows コンピューターをプリントサーバーとし、本製品をネットワーク共有プリンターとして接続してお使いになるときは、プリントサーバーでプリンターの共有設定を行い、クライアント側のコンピューターでドライバーをインストールします。プリントサーバーについての詳細設定は、お使いの Windows の取扱説明書やオンラインヘルプなどをご覧ください。

ここで説明している「プリントサーバー」とは、本製品に直接接続された Windows コンピューターのことです。また、「クライアント側のコンピューター」とは、プリントサーバーと同じネットワークに接続されているほかの Windows コンピューターのことです。クライアント側のコンピューターでは、プリントサーバーにインストールされているプリンタードライバーをインストールします。

### ■ プリントサーバーで共有を設定する

以下の説明画面は、Windows Sever 2008 のものです。お使いの Windows のバージョンによって画面は異なります。

- 1 **プリントサーバーにドライバーをインストールします。**  
「ネットワーク接続する場合」を参照してください。
- 2 **本製品のプリンターアイコンを右クリックして、「共有」をクリックします。**
- 3 **[共有オプションの変更]をクリックします。**
- 4 **「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[続行]をクリックします。**
- 5 **「このプリンタを共有する」にチェックを入れます。**  
必要に応じて共有名を変更します。
- 6 **画面の指示に従ってドライバーをインストールします。**
- 7 **[OK]をクリックします。**  
4段タイプの機器をお使いの場合は、カセットのタイプを設定してください。(→1-15ページ)

#### 補足

クライアント側のコンピューターがプリントサーバーとは違うバージョンの Windows を実行している場合は、[追加ドライバ]をクリックして、追加ドライバーをインストールします。

1. [追加ドライバ (D)] をクリックする。
2. 追加ドライバーをインストールするシステムにチェックマークを入れ、[OK] をクリックします。
3. 「セットアップディスク」を CD-ROM ドライブに入れ、以下のフォルダーを指定します。
  - GDI driver の場合：  
¥Package¥JPN¥M2870¥GDI¥INSTDATA¥Printer¥WindowsDriver
  - PCL 5e driver の場合：  
¥Package¥JPN¥M2870¥PCL¥INSTDATA¥Printer¥5e¥WindowsDriver
  - PCL 6 driver の場合：  
¥Package¥JPN¥M2870¥PCL¥INSTDATA¥Printer¥6¥WindowsDriver



- PostScript 3 driver の場合 :  
¥Package¥JPN¥M2870¥PS3¥INSTDATA¥Printer¥WindowsDriver
- XPS driver の場合 :  
¥Package¥JPN¥M2870¥XPS¥INSTDATA¥Printer¥WindowsDriver

## ■ クライアント側のコンピューターでインストールする

プリントサーバー名とプリンターの共有名称をネットワーク管理者に確認してください。

- 1** ネットワークコンピューターの画面で、プリンターをダブルクリックします。
- 2** 共有プリンターをダブルクリックします。  
自動的にプリンタードライバがインストールされます。

# カセットのタイプを設定する

4 段タイプの機器をお使いの場合は、装置オプションを設定してください。  
ここでは、Windows 7 での設定のしかたを説明します。OS のバージョンによっては若干手順が異なります。

**1** [スタート]メニューから「コントロールパネル」を選択します。

**2** [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

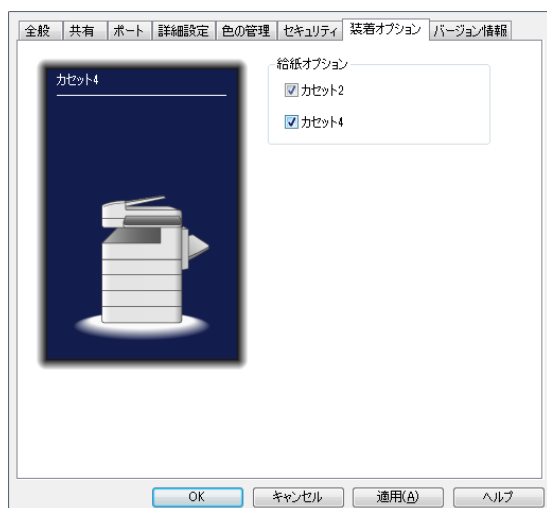
この手順は、コントロールパネルの表示方法が「カテゴリ」に設定されているときの手順です。「カテゴリ」以外に設定されているときは、[スタート] → 「コントロールパネル」 → 「デバイスとプリンター」をクリックしてください。

**3** プリンターを右クリックして、「プリンターのプロパティ」をクリックします。



プリンターが複数インストールされているときは、「プリンターのプロパティ」をクリックして、目的のドライバを選択します。

**4** [装着オプション] タブをクリックし、「カセット 4」のチェックボックスにチェックを入れます。



**5** [OK] をクリックします。